

アートの視点で

参加
無料

考える



チェキで
まちを撮影

まち歩き×対話×グラレコ で描く「未来の中村橋」

練馬区が進める「美術のまち構想」に関連し、子どもたちが中村橋のまちを実際に歩きながら、魅力や課題を発見し、アートの視点でまちづくりについて考える体験型のプログラムです。

「どうすれば中村橋を、アートが感じられる魅力的で活気のあるまちにできるだろうか?」という問いに対して、まち歩きや対話、グラフィックレコーディングを通じて、自由な発想でアイデアを可視化していきます。

まち歩き

ワークショップ

プログラム



1 チームで中村橋駅周辺を歩き、
魅力や課題を発見



2 気になった風景や場所を
チェキで撮影して記録



3 「アートで未来のまちをつくるには?」を
テーマに対話し、アイデアを出し合う



4 アイデアをグラフィックレコーディングで
1枚のビジュアルにまとめる



二次元コード
から応募!

※志望動機の記入必須



開催日

令和7年9月13日(土)

午前の部

10:00-12:00

対象: 中学1-3年生

※定員15名

午後の部

13:00-15:00

対象: 小学4-6年生

※定員15名

応募締切

令和7年9月12日(金)
正午まで

応募は、メールまたは左の二次元コードから

会場

サンライフ練馬(研修室第一・第二)
〒176-0021 東京都練馬区貫井1-36-18

【主催】練馬区地域文化部美術館再整備まちづくり担当課
【協力】株式会社HOKET 【問合せ】TEL:5984-1288
Mail: BIJUTSU-MACHIO1@city.nerima.tokyo.jp

下のマークは音声コードです。
専用アプリ(UT-Voice)で
読み取ると、ワークショップ
の概要を音声で聴くことが
できます。

